

補助対象経費例

この表に記載されたものはあくまで例示であり、具体的な対策の内容や効果により対象となる場合や対象外となる場合があります。

①感染拡大防止ガイドライン等に基づく、感染防止対策に必要となる設備・機器の導入、必需品等の購入、感染症対策用機器のリース、その他安全・安心な食事・滞在環境を実現するために要する経費			
目的	例	対象	備考
体温測定、健康チェック、健康管理に関するもの	非接触式体温計	○	
	体温計	○	
	サーモグラフィ	○	
	フェイスシールド	○	
	マスク	○	
	PCR 検査キット	○	
消毒に関するもの	アルコール自動噴霧器（非接触式）	○	
	消毒液用ハンドボトル	○	
	アルコール消毒液	○	
	ビニール手袋	○	
非接触、社会的距離の確保など	遮蔽用アクリル板	○	
	透明ビニールカーテン	○	
	パーティション	○	
	非接触型設備（自動水栓、自動ドア等）の導入	○	
	非接触チェックインシステムの導入	○	
	宿泊カードのオンライン化の導入	○	
	動画による館内説明の導入（動画制作に要する費用）	○	
	キーレスシステムの導入	○	
	キャッシュレス決済の導入	○	
換気対策に関するもの	高機能換気設備の導入	○	
	エアコン（外気換気、ウイルス除去機能 <u>その他ウイルスに対する一定の効果があるもの</u> ）	○	外気換気、ウイルス除去機能等が仕様書等で確認できるもの 単なる老朽化に伴う工事等は除く
	ウイルス除去機能 <u>その他ウイルスに対する一定の効果</u> を有する空気清浄機	○	ウイルス除去機能等が仕様書等で確認できるもの
	換気扇	○	単なる老朽化に伴う工事等は除く

令和3年7月9日一部更新（一重下線部）・令和3年7月15日一部更新（二重下線部）

①感染拡大防止ガイドライン等に基づく、感染防止対策に必要となる設備・機器の導入、必需品等の購入、感染症対策用機器のリース、その他安全・安心な食事・滞在環境を実現するために要する経費			
目的	例	対象	備考
換気対策に関するもの	サーキュレーター	○	
	CO2濃度測定器	○	
	換気のための網戸設置	○	
トイレ対策	トイレの改修（蓋の自動開閉、自動洗浄の導入等）	○	単なる老朽化に伴う工事等は除く
	和式トイレの洋式化	○	感染症対策に係るもののみ 単なる老朽化に伴う工事等は除く
食事処等の対策	客席の間隔を広げるため（3密回避）の改修工事	○	感染症対策に係るもののみ
	食事の客室提供への変更のための運搬カート	○	
	ビュッフェ形式廃止に伴う食器等の購入	○	
	横並び着席（3密回避）のための机・椅子の購入	○	
	パーティション設置	○	
	モバイルオーダー機器	○	
	使い捨て容器	○	
	ビニール手袋	○	
浴室対策	3密回避のための脱衣所のレイアウト変更	○	
	浴室の混雑状況が見える化するシステムの導入	○	
	貸切風呂、家族風呂等への改修、部屋風呂の設置	○	
館内、間取り等対策	3密を回避するために行う、客室の改修等	○	
送迎車対策	送迎車内のビニールシートによる間仕切り設置	○	
	送迎車の抗ウイルスコーティング	○	抗ウイルス効果が仕様書等で確認できるもの <u>抗菌は対象外</u>
その他	ドアノブ、手すり等高頻度接触部位の抗ウイルスコーティング	○	抗ウイルス効果が仕様書等で確認できるもの <u>抗菌は対象外</u>
	<u>抗ウイルス寝具、畳、カーペット</u>	○	
	イオン発生装置	○	
	使用済みタオル、マスク等を密閉保存するための容器	○	

令和3年7月9日一部更新（一重下線部）・令和3年7月15日一部更新（二重下線部）

①感染拡大防止ガイドライン等に基づく、感染防止対策に必要となる設備・機器の導入、必需品等の購入、感染症対策用機器のリース、その他安全・安心な食事・滞在環境を実現するために要する経費

目的	例	対象	備考
	感染対策案内立看板	○	
	感染症対策の専門家による検証費用	○	

②マイクロツーリズム、ワーケーション等に対応したコンテンツの開発、施設改修等新たな需要に対応するための取組に要する経費

目的	例	対象	備考
ワーケーション	ワーケーションスペース確保のための改修	○	
	無線 LAN 設備の導入	○	通信費を除く
	<u>パソコン</u>	<u>×</u>	
	テーブルおよび什器の購入	○	ワーケーションスペースに係るもののみ対象
	Web ミーティング用機器	○	
バリアフリー観光対応に要する経費	手すり、スロープの設置	○	
	段差解消工事	○	
	トイレ・お風呂の改修	○	バリアフリー対応に係るもののみ対象
インバウンド対応に要する経費	自動翻訳機の導入	○	
	館内サイン・各種案内文書の多言語化	○	
マイクロツーリズム・ワーケーション等に対応したコンテンツの開発	ツアー造成費、体験プログラム造成費	○	
	県産食材を活用した新たな飲食メニューの開発にかかる専門家派遣費用	○	